

第 298 回

エフエム石川放送番組審議会議事録

議 題

業務概要の報告

試聴と質疑・意見交換

令和 2 年 9 月 1 6 日

株式会社エフエム石川

## 第 298 回エフエム石川放送番組審議会

1. 開催年月日 令和 2 年 9 月 16 日
2. 開催場所 IT プラザ武蔵 5F 研修室 3
3. 委員の出席  
総委員数 7 名  
出席委員数 6 名

出席委員の氏名（50音順）

委員長 : 柳澤良一

委員 : 金井辰樹、工藤彩子、久保 勉、平木孝志、宮川昌江

放送事業者側出席者氏名

代表取締役社長 平田 信也

放送担当部長 安地 昭博

4. 議題  
業務概要の報告  
番組試聴と質疑・意見交換

## 議事内容

### [業務概要の報告]

8月30日にオカルトホラーをラジオドラマ化した特別番組「怨ライン怪談」が放送され、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う在宅勤務やリモート飲み会などの新しい生活様式の中で巻き起こるデジタル時代ならではのホラー体験をお送りしたこと、9月13日には第17回となる「村上 RADIO ～5分で聴けちゃうクラシック音楽～」として、作家の村上春樹さんが選曲した「5分以内で聴けちゃうクラシック音楽」が放送されたことが報告されました。

また、活動としては9月1日の防災の日に「避難所でのコロナ対策」といった新しい内容も掲載された「防災ハンドブック 2020」を3万部発行し、県内の小学4年生と中学1年生全員に配布したことが報告されました。

そして、9月1日にFM徳島がradikoでの配信を始めたことで全国の民放ラジオ全99社がradikoでも聴けるようになったことを記念して現在、radikoと民放ラジオ全社で「#ラジオバトン99」というキャンペーンを展開していることが報告されました。

### [番組の試聴と質疑・意見交換]

#### 【試聴番組】

番組タイトル：ONE MORE NEWS (ワン・モア・ニュース)

※ワイド番組「ONE MORNING」のコーナー

放送日時：8月31日(月)～9月3日(木) 午前7:20～午前7:30 (4日分)

出演：鈴木健一(声優、株式会社インテンション 代表取締役)

ハードキャスル エリザベス(フリーアナウンサー)

コメンテーター：8/31(月) 米重克洋(株式会社 JX 通信社 代表取締役)

9/1(火) 青木貴博(株式会社 radiko 代表取締役社長)

9/2(水) 宇佐美典(元経済産業省、制度アナリスト)

9/3(木) 加藤亘(ねとらぼ編集長)

企画・制作：ジャパン・エフエム・ネットワーク

#### 【番組内容】

木曜日の朝のワイド番組「ONE MORNING」内で放送している「ONE MORE NEWS(ワン・モア・ニュース)」です。今年4月から「ONE MORNING」番組全体がより報道の側面を強化した内容となっている中で、ニュースをもう一步掘り下げるコーナーとして設置されました。番組の中でも全国的に最も放送する局が多い時間帯に設定されています。

#### ■工藤委員

前回、番組審議委員会でこの ONE MORNING が始まったばかりの頃に取り上げられた時に比べて鈴木さんのレベルアップが感じられてよかったです。テーマによって鈴木さんの意見が前々に出ていた時とコメントーターの意見が前々に出ていた時があり番組の仕上がりが異なっているように感じられました。JX 通信社の米重さんの回が一番自然で声が綺麗で話も判りやすく、全体として聞きやすい回でした。

ラジコの青木社長の回は話があまりに抽象的でした。残りの2回については、10分でテーマが掘り下げ切れていない印象があります。

全体的には、以前に比べよりジャーナルな方向へシフトしていて朝の番組として丁度良いと感じました。

#### ■金井委員

全体的には、コメントーターの話は（良い意味で）刺激的な部分が多く、特に初日の米重さんのコメントは今聴いてもズレた感じがなく、聴きがいがありました。ラジコの青木さんについては、ポッドキャストがどうして日本で広まらないのかという問いについてアンサーがしっかりできていなかったのではと感じました。私自身は関心を持って聴くことができましたが、朝の10分間のながら聴きが多い中では少し内容が重いのではないかと思いました。ジャーナルへ方向に向かおうという姿勢には好感がもてますが、もう少し身近な話題の方が適切だと感じました。

#### ■久保委員

テーマとゲストで、内容が随分変わってくると思います。ハードキャスル エリザベスさんは最初にコメントーターを紹介するだけであまり存在感がなかったです。また、10分の中で4人が話す場面がありましたが、朝の時間帯に多くの方がしゃべると聴きづらいと感じました。聴取者の参加型という形はこれからのラジオがメディアとして盛り上がっていく為にも良いと思いました。

#### ■宮川委員

31日の総裁選についての回は、この時点としては鈴木さんとコメントーターの話の内容はハッキリとしていて良かったです。9月1日の回の青木社長にはもう少しラジコについての具体的な話を聴きたかったです。まだ浸透していない部分もあることと、コロナで聴く人が増えたという部分も踏まえてもっと詳しくお話すれば良かったと思いました。9月2日の宇佐美さんの回は残業に関する周知ということもあり、このテーマが取り上げられたのは良かったと思います。

経営者の方が聴いていれば、参考になったのではと思います。9月3日の加藤さんの話はしゃべりが早く聞きにくかったです。決め付けが激しい意見だなども感じました。

#### ■平木委員

コメンテーターの肩書きから難しい話になるのかと思っていましたが、聞きやすく、興味あるテーマで10分間という丁度いい時間の中で今興味のあるテーマについて掘り下げてられていると感じました。社会的なテーマは新聞やテレビと照らし合わせながら聴くことができました。青木さんの話の中でradikoがととても聞かれている部分に驚きました。また、中原さんがほとんど話していた回があり、この点は疑問が残りました。全体としては番組として短時間で分かりやすく聞けました。専門用語で話が進んでいく難しい部分もありましたが、概ね良かったです。

#### ■柳澤委員長

毎回、それぞれの分野を代表する人に話してもらえるのは大変よかったですと思いました。司会も、聞き手に徹したり、時には自らの意見も交えたりと緩急をうまく使い分けていて聞きやすかったです。様々な問題点を番組の時間内で解決しようとするのではなく、問題提起的な新しい形もあり、興味深かったです。賃金についての話の際は、時間ではなくて、成果で賃金を払うという形に変化してきているのだということなど、話を聴いて考えさせられる内容でした。良い番組を教えていただいたと思いました。全体としては、朝の番組としては重いという意見もありますが、良いという意見が多かったようです。

[審議会の答申、または改善意見に対してとった措置]

制作者に内容を伝達

[議事の概要を公表する場合の日時や内容]

第298回番組審議会の議事概要の公表

令和2年10月3日(土) 19:55 ~ 20:00 に放送

掲載書面の備え置き、及びインターネット・ホームページへの掲載